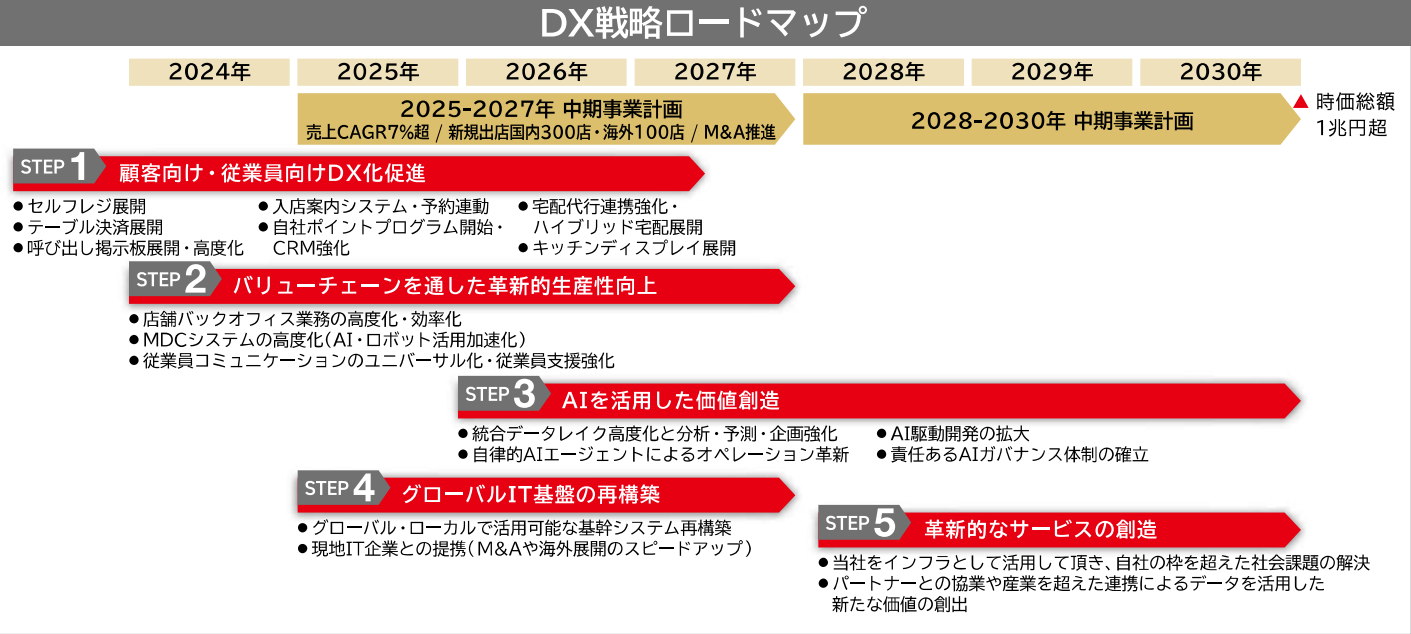


基軸 DX推進

多様な従業員の能力を最大限高めるDX



店舗運営を抜本的に改革するバックオフィスDX

～1人のマネジャーによる複数店運営も加速～

2020年から2024年にかけて推進した注文タブレットや配膳ロボット、セルフレジやテーブル決済、下げ卓表示システムなど、店舗サービスに関わるDXの積極活用に加え、管理業務のDX化によりマネジャー業務の効率化を実現しています。

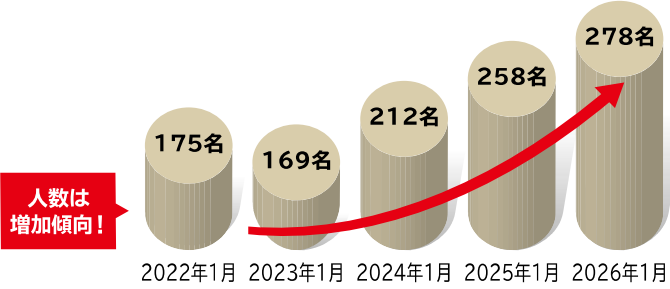
■ 2025年導入の主な取り組み

重点施策		具体的な取り組み	期待される成果
新発注システム		AIが本部の販売予測と各店舗の客数予測に基づき、最適な推奨発注量を自動計算	経験に頼らない発注により、廃棄・欠品ロスを最小化。発注業務の大幅な時短を実現し、マネジャーがフロアに立つ時間を創出。
らくしふ(シフト管理)		クルーのスマホから希望シフトを直接回収。自動編成機能と店舗シフト管理システムとのリアルタイム連携を実装	シフト作成時間が半減。クルーの「希望の見える化」により、柔軟な働き方を支援し、離職率の低下にも寄与。
スポットクルー		突発的な欠員や商盛期の不足人員に対し、自社内のマッチングプラットフォームを通じて迅速にリソースを確保	商盛期のフル稼働を支え、売上収益の機会損失を防止。適正な人員配置によるサービスクオリティの維持。

これらのDXツールが相乗効果を発揮することで、マネジャーが店舗のマネジメント業務に追われる時間は激減しました。本来業務であるQSC(クオリティ・サービス・クレンリネス)の向上や人材育成に集中できるようになり、複数店運営の実現度も飛躍的に向上しています。



■ 複数店マネジャー数の推移



サプライチェーン全体の進化とDX人材の基盤

自社セントラルキッチンにおけるAI活用 — 農水省「モデル実証事業」に採択



なぜガストで「高品質・低価格の自家製ピザ」が提供できるのか

店舗のDX化と並行し、自社セントラルキッチン(工場)においても生産性向上を加速させています。これは「高品質な商品を低価格で提供し続ける」ための競争力の源泉です。

前橋工場での実証実験

農林水産省の「令和6年度 食品産業スマート製造モデル実証事業」に採択されたのが、すかいらーく前橋工場でのピザライン。AIカメラを用いた製品の自動検品や、デジタル秤による重量計測の自動化など、最新技術を用いて人手不足への対応と品質管理の高度化を両立させる先駆的なモデル構築を目指しています。

「垂直統合サプライチェーン×DX」が生むコスト競争力

原材料の調達から製造・物流・店舗までを一貫して担う「垂直統合サプライチェーン」に工場の自動化技術を掛け合わせ、工程内のロスを極小化。これが、他社には真似できないコストパフォーマンスの裏付けとなっています。

ブランド横断でこだわりのピザを製造し価格メリットを追求

ガストだけでなく、ジョナサンやイタリアンのグラッチェガーデンズでも同様のピザを使用することで、グループ全体で価格メリットを享受できる点が強みです。また店舗で在庫を抱えないよう、消費された分のみセントラルキッチンに発注する確定生産を行うことで、無駄のない製造による原価低減を可能にしています。



生地を同量に切り分け、丸める、職人同様の技術での成形自動化



AIを活用した自動選別機。上のカメラでチーズのはみ出しや形状、コンペヤの下のカメラより製造日の印字、斜め上のカメラよりリシュリンクの破れなどを検査



協働ロボットが台車に製品を積む。全行程で生産性がUP



人件費約10%削減

お客様に高品質・低価格の自家製ピザをご提供！

全社におけるDX人材の育成と資格補助

2022年に、各部門にDX専任担当を任命。2023年からは現場課題を起点とする「お困りごと改善プロジェクト」と名前を変え目的を明確にしたところ、累計727件を超えるDX化を実現。2026年からは「AI推進チーム」を発足し、全部門の業務に生成AIを導入。業務改善による生産性向上が進んでいます。また、IT関連の資格取得も会社が支援しています。

もくもく勉強会

- 月2～3回活動
- 2025年IT資格取得者：22人／35資格取得
 - 主な資格：下記14種類

Google Cloud 関連

- ・Professional Cloud Developer
- ・Professional Cloud Architect
- ・Professional Cloud DevOps Engineer
- ・Professional Cloud Security Engineer
- ・Professional Data Engineer
- ・Cloud Digital Leader

AWS 関連

- ・AWS Certified Cloud Practitioner

IT・情報セキュリティ・AI 一般

- ・ITパスポート試験
- ・情報セキュリティマネジメント試験
- ・G検定
- ・CCNA
- ・Generative AI Leader
- ・生成AI/パスポート

Microsoft Office 関連

- ・MOS (Microsoft Office Specialist)

生成AI活用事例

事例 1 ITヘルプデスク・店舗マニュアルの自動応答

数千ページにおよぶ社内マニュアルや過去のナレッジを学習したAIが、店舗からの問い合わせに対して即座に回答を生成。店舗のダウンタイムを最小化し、マネジャーの負荷軽減と生産性向上を目指します。

事例 2 マーケティング・プロモーションの立案補助

過去の成功データやトレンドを学習したAIが、キャンペーン案やSNS用メッセージ案を自動生成。企画立案のスピードを高め、市場の変化に即応する体制を整えました。